

## 休校がいいチャンス!

晴れの日曜日。私は一日中家の近くの畑に出ていました。満開の菜の花には、ミツバチやチョウがたくさんやってきていて、せっせと蜜を集めていました。生き物の中で人間だけですよね。外出自粛になっているのは。人間以外の生き物は春の暖かさに活性が高まっています。

学校に行くことはもちろん、部活動やクラブ活動、買い物や食事など、家から出て刺激を求めたい気持ちも高まってきているでしょうね。私も学校と家の往復だけで気が滅入りそうです。しかし、そんなときだからこそ、できることがあるはずです。私はそう思って、昨日はいつもと変わりのない畑仕事ではなく、大工道具を使って堆肥を作る枠を作りました。気分転換にもなり、結構おもしろく夢中になりましたよ。

みんなはどんな生活を送っていますか。ゲームをやったりYouTubeを見たりして過ごしているのかな。そろそろそれらにも飽きがかかる頃じゃない?登校しない日が一月半になるからね。岐阜の方では5月いっぱいが休校になり、中学生たちはますます時間をもてあますことになってしまっているようだし。

そこで、瑞浪北中の生徒に呼びかけたのは、「この休校がいいチャンス!」ということ。昨年度意識し続けてきた「主体性」を、今こそ発揮するべきだよ!一年生のみならず、これから北中生として身につけていく「主体性」早速自分で考えて実践してみようね。

やらなければならぬからやるのではなく、やるべき時だからやるのでありません。自分で何をすべきかに気づき、判断する。そして勇気を出して実践する。北中生ならではの「主体性」を、今こそ発揮するときだよ。

「勉強をしなさい」ということではないよ。もちろん勉強も含め、自分で気付いてやってほしいと思っているけどね。例えば、普段親がやっていることをやってみては。掃除や洗濯、夕飯の支度もいいね。やってみると、そこに新しい発見があるかもしれないよ。私も最近、息子たちのために目玉焼きに挑戦しているよ。黄身は生がよいという彼らのリクエストに応えて腕を磨き、今では上手に焼けるようになったよ。たかが「卵焼き」、されど「卵焼き」だね。「主体性」は瑞浪北中が力を入れていること。他の学校では取り組まれていることだからね。今こそ、北中生の力を発揮しよう!

(四月二十日 記)